

豊郷町隣保館だより

2022年2月25日発行 豊郷町隣保館 ☎0749-35-0611 No.215



・被害にあった防災対策庁舎。津波来襲に備えて屋上に職員が避難しているが、この後、想定外の大津波により、遠藤未希さん他、多くの職員の命が奪われた。
2020年10月に整備された南三陸町震災復興祈念公園。祈りの丘には、骨組みの庁舎が震災機構として残されている。



南三陸町震災復興祈念公園
Minamisanniku Memorial Park of Earthquake Disaster
南三陸町震災復興祈念公園

『東日本大震災から十一年を迎える』

「大きな津波がきます！
高台に避難してください」

その人 遠藤未希さんは
思いもよらないくらい

津波来襲まで防災無線放送を続けた
周囲の制止の声を振り切って続けた

「上へ 上がってきて！
未希ちゃん 上がって」

同僚が叫ぶ声を最後に 放送は途切れた
未希さんは62回 必死に呼びかけ続けた
その声は たくさんの人たちを救った
その声は 人々の記憶に刻まれている

「職員さんの放送に命を救われた」
「今でもあの時の声を覚えている」

遺影に手を合わせ 涙を流す人がいた
彼女をおくるとき 西の空に一筋の虹
未来への希望をと 名付けられた名前
あなたは確かに未来へと繋いでくれた
どれだけ経過してもあの日を忘れない
歴史の悲劇の物語として消費はしない

被災者の悲しみや苦しみは
自分のものには できない

けれども
あの日 あのときを忘れない

未希さん

わたしは あなたを忘れない
この場所で 未来へと希望をつないだ
あなたのことを これからも忘れない